

【全学共通教育センター・英語教育科目】令和7年度 FD 活動の「年間報告」

1. 学部独自の FD 活動についての報告（*は必須項目）

(1) 公開授業・ワークショップ

※公開授業と公開授業に関するワークショップが対象

①公開授業：

- ・科目
- ・担当教員
- ・実施日時/場所
- ・*参加人数 名（職員・学生が参加した場合は内訳を記載してください）

②ワークショップ：

- ・実施日時/場所※公開授業と日時/場所が異なる場合のみ記載してください
- ・*参加人数 名（職員・学生が参加した場合は内訳を記載してください）
- ・ワークショップでの意見交換内容

(2) その他研修会等

【必修英語カリキュラム独自の研修会】を実施した。概要は以下の通りである。

テーマ：TOEIC 研修会（新年度に向けての研修会）

概要：TOEIC 科目コーディネーターの増田准教授によるカリキュラムの運用に関する説明が行われた。その後、宗宮実学英语講師、豊島実学英语講師、関実学英语講師による授業に関する実践報告と、授業実践技術を学び合うデモ・セッションが行われた。

日時：令和8年2月17日（火）13:00-17:00 対面開催（S219 教室）

参加者：専任3名、実学英语講師（新任含む）17名、非常勤講師10名 [計30名]

テーマ：基礎英語研修会（新年度に向けての研修会）

概要：基礎英語科目コーディネーターの臼杵准教授による必修英語カリキュラムの概要やオンデマンド授業に関する説明などのセッションと、実際の授業内で遭遇した問題への対応に関する全体での情報共有・意見交換のセッションが行われた。

日時：令和8年2月17日（火）15:00-16:00 対面開催（S201 教室）

参加者：専任1名、実学英语講師（ECC）2名、非常勤講師7名[計10名]

テーマ：コミュニケーション研修会（新年度に向けての研修会）

概要：午前中のセッションでは、新任教員への大学の業務、今後のスケジュールなどカリキュラム運営上の重要事項に関する説明会が開催された。午後は、コミュニケーション科目の授業内容の概要説明のセッションに続き、習熟度別クラスに分かれたグループ・ディスカッションのセッションが行われた。このセッションでは、コーディネーターからの情報提供に加え、担当教員がそれぞれ自身の経験・知識に基づく意見交換が行われた。

日時：令和8年2月17日（火）9:00-17:00

参加者：専任4名（新任含む）、実学英语講師（新任含む）23名、非常勤講師（新任含む）5名 [計32名]

2. 総括（今年度の学部 FD を通して得られた気づきや見つかった課題等）

(1) 「気づき」

学生のレベルに合わせたカリキュラムの中で、各教員がお互いに情報交換をしながら、新たな教授手法や ICT などを授業に取り入れ、学生を指導していることがわかった。常に教員がお互いから刺激を受け、自らの授業へ反映していくための機会があることなど、教員にとってよい「学びの環境」が作れていることがわかった。

(2) 今後の課題など

上記のように教員が積極的に学びあえる環境づくりを、引き続きコーディネーターを中心に維持していく必要がある。

3. 次年度に向けての取り組み

今後も必修英語科目担当教員を対象とした研修会の内容を充実したものとし、各担当教員のさらなる授業改善や学生が主体的に学習活動に取り組める授業環境づくりを目指す。

※この内容は当該年度終了後、本学における FD 活動の一環として、本学 HP に掲載します。